### 平成20年度第3回機械振興補助事業審査・評価委員会 議事要旨

- 1. 開催日時 平成20年12月9日(火) 午後1時~3時
- 2. 開催場所 財団法人 JKA 7A会議室
- 出席者(委員)大山委員長、岡委員、梶川委員、河田委員、古宮委員、 野坂委員、山田委員

(本財団) 久能木理事、笹部機械工業振興グループ長、 渡邊振興事業チーム長、小林自転車振興チーム長ほか

- 4. 議 題(1)競輪・オートレースの現況について
  - (2) 平成21年度機械工業振興補助事業の要望状況について
  - (3) 平成21年度査定方針(案)について
  - (4) 平成19年度機械工業振興補助事業の事後評価について
  - (5) その他
- 5. 議事要旨
- (1) 競輪・オートレースの現況について、事務局から説明した。
- (2) 平成21年度機械工業振興補助事業の要望状況について、事務局からの説明後、 意見交換が行われた。主な内容は、以下のとおり。
  - ○新規要望が少ないのは、JKAが機械振興のために補助していることが知られていない(PR 不足)のも一要因として挙げられるが、もっとインセンティブが働く仕組みも一考してはどうか。
  - 〇そもそも半分はリスクを負担しているのだから、少額要望については、事務手続きの簡素化などを検討してはどうか。
  - 〇検査機器補助については、営利目的により当該機器が導入されないよう明確にすべきだ。
- (3) 平成21年度査定方針(案)について、事務局からの説明後、意見交換が行われた。主な内容は、以下のとおり。
  - ○補助率に関し、公益枠への要望案件が、機械枠に適合し機械枠案件となる場合は、 不利が生じないように措置するだけでなく、機械枠の中でも、福祉機器や医療機 器の分野を優遇して取り扱うことを検討してはどうか。
  - 〇新規事業の終期設定を3年以内と短縮したことはよい。

以上の意見を踏まえ、平成21年度査定方針は了承された。

- (4) 平成19年度機械工業振興補助事業の事後評価について、事務局からの説明後、 意見交換が行われた。主な内容は、以下のとおり。
  - 〇事前計画と事後評価が 1 シートに収まる様式に変更して、平成 21 年度要望の査 定に反映することとした。
  - 〇リスクがある中でチャレンジして事業を実施することからすると、目標どおりに 達成できれば十分な評価であると思われ、現行の評価区分(5段階)の見直しに ついて検討してはどうか。
  - ○事業評価のあり方には、補助事業者のガバナンスへの取り組み姿勢を基本に置く べきであり、画一的な体制等を事業者側に求めるのではない。例えば、内部評価 であっても担当者のみではなく、担当部局以外の者の関与が必要。また、その一 方で、小規模事業での導入は無理としても、大規模事業では事業管理のための委 員会とは別に、第三者委員会による事業評価を導入することが考えられる。

以上の意見を踏まえ、平成19年度補助事業は、総合的に見て的確かつ効果的に 実施されたということで了承された。

#### (5) その他

〇次回、審査・評価委員会は平成21年2月上旬に開催予定。

(本議事要旨は、事務局において作成した。)

#### 平成19年度機械工業振興補助事業「事後評価結果」について

1. (財) JKAでは、補助金を交付する個々の補助事業の事前評価で設定した目的・目標、目標達成指標などを事後評価するとともに、その結果をもとに補助事業全体の実施効果及び効率性を評価しています。

事前評価と事後評価は、補助事業者が自己評価し、その結果を取りまとめた資料をもとに本財団の補助事業審査・評価委員会で総合的な評価を行います。

なお、補助事業者の自己評価に際しては、外部有識者で組織された評価委員会等を設置して客観的に行われることが望ましいという見地から、自己評価の体制についても報告を求めています。

- ○事前評価 → 補助事業者は、事業実施前に事業の目的、必要性、内容、目標、実施体制、成果の公表などを明らかにします。
- ○事後評価 → 補助事業者は、事業完了後個々の事業の「目標達成度」「効果」「効率性」「実施体制」「成果の広報」「総合自己評価」と、事業全体の「総合自己評価」を5段階で評価します。

例えば、目標達成度については

5: 当初設定した目標を大幅に上回るとともに、良好な派生的効果があった。

4: 当初設定した目標を上回った。

3: 当初設定した目標を概ね達成できた。

2: 当初設定した目標を下回った。

1: 当初設定した数値目標をほとんど達成できなかった。

2. 今般、平成19年度機械工業振興補助事業について、補助事業審査・評価委員会に 諮り、全体として適正に実施されているとの評価を受けましたので、事後評価を評 価項目別及び事業形態分類別に取りまとめた結果を公表します。

## 平成19年度 事業分野における各評価項目の評価点件数と平均点

		事		総合自己評価				-T +	目標達成度							効果			効率性						実	施体	制		成果の広報					総	合自	己判	判定評価		
	補助方針	業数	5	4	3	2	1	項事 目 数業	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	機械工業における構造改革の 推進のための事業環境の整備	65	4	39	21	1	0	166	27	74	64	0	0	28	77	60	0	0	28	73	63	1	0	36	69	60	(	0 0	23	62	79	1	0	18	82	64	1	0	
•	平均点						3.71					3.7	'8				3.8	31				3.7	78				3.	.85				3.6	5				3.71		
	地域の機械工業と中小機械工 業の事業展開の促進	59	4	36	19	0	0	148	28	55	65	0	0	25	76	47	0	0	27	77	44	0	0	29	79	40	(	0 0	8	58	81	1	0	13	95	40	0	0	
2	平均点						3.75					3.7	'5				3.8	35				3.8	39				3.	.93				3.4	9				3.82		
	機械工業における循環型経済 社会の構築に向けた取組みの 促進	13	0	8	5	0	0	44	5	14	25	0	0	1	16	27	0	0	2	13	29	0	0	7	8	29	(	0 0	6	4	34	0	0	2	14	28	0	0	
3	平均点						3.62					3.5	55				3.4	41				3.3	19				3.	.50				3.3	6				3.41		
	機械工業における国際交流の推進	24	1	17	6	0	0	71	10	38	21	2	0	5	49	17	0	0	9	39	23	0	0	9	41	21	(	0 0	3	46	22	0	0	3	51	17	0	0	
4	平均点						3.79					3.7	'9				3.8	33				3.8	30				3.	.83				3.7	3				3.80		
	合計	161	9	100	51	1	0	429	70	181	175	2	0	59	218	151	0	0	66	202	159	1	0	81	197	150	(	0 0	40	170	216	2	0	36	242	149	1	0	
	平均点						3.73					3.7	'5				3.7	79				3.7	78				3.	.84				3.5	8				3.73		

# 平成19年度 事業形態における各評価項目の評価点件数と平均点

	事業形態	事業		総合自己評価				項事目	目標達成度						効果						効率性						実施体制							広輔	₹	総合自己判定評価						
	争未形态	業 数	5	4	ŀ	3	2	1	数業	5	4	3	2	1	5	4	. ;	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	1 3	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	1 3	3	2	1
1	調査研究·動向調査【A】	54	4	3	0 2	20	0	0	150	23	67	60	0	(	20	7	'6	54	0	0	22	60	68	(	) (	3:	2 5	57 6	31	0	0	17	54	79	) (	)	0 1	1 7	75 6	64	0	C
'	平均点						3.7	0					3.	75					3.77					3.	69					3.81					3.	59					3.6	5
0	開発研究·試験研究【B】	9	0		7	2	0	0	24	- 5	12	7	0	(	) 2	2 1	5	7	0	0	3	13	8	(	) (	) ;	5 1	12	7	0	0	6	9	ć	9 (	)	0 ;	3 ′	15	6	0	0
2	平均点						3.7	8					3.9	92					3.79					3.	79					3.92					3.	88					3.88	3
3	普及啓発·人材育成【C】	22	1	1:	3	7	1	0	54	7	22	23	1	(	) 9	9 2	3 2	21	0	0	6	27	19	1	(	)	7 2	25 2	21	0	0	6	20	26	;	1	0 (	6 2	26 2	20	1	C
3	平均点						3.6	4					3.0	66					3.77					3.	72					3.74	•				3.	58					3.70	)
,	情報収集提供·広報·交流等【D】	24	1	19	9	4	0	0	83	14	38	30	1	(	) 7	7 4	.5 3	31	0	0	15	39	29	(	) (	) 1:	3 4	11 2	29	0	0	8	40	35	5 (	)	0 ;	5 5	51 2	27	0	C
4	平均点						3.8	8					3.	78					3.71					3.	83					3.81					3.	67					3.73	3
5	機器整備【E】	49	3	2	9 1	17	0	0	107	19	39	49	0	(	) 20	5	55 3	32	0	0	18	58	31	(	) (	2	1 6	60 2	26	0	0	3	44	59	)	1	0 1	1 7	70 2	26	0	С
5	平均点						3.7	1					3.	72					3.89					3.	88					3.95					3.	46					3.80	5
6	その他【F】	3	0	] :	2	1	0	0	11	2	3	6	0	(	) 1	1	4	6	0	0	2	5	4	(	) (	) ;	3	2	6	0	0	0	3	8	3 (		0 (	)	5	6	0	0
0	平均点						3.6	7					3.0	64					3.55					3.	82					3.73					3.	27					3.4	5
	合計	161	9	10	0 5	51	1	0	429	70	181	175	2	(	59	21	8 1	51	0	0	66	202	159	1	(	8	1 19	97 1	50	0	0	40	170	216	à í	2	0 30	6 2	42 14	49	1	0
	平均点						3.7	3					3.	75					3.79					3.	78					3.84					3.	58					3.73	3